

事業所名

みんなの家のどか

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025年

3月

26日

法人（事業所）理念		赤ちゃんからお年寄りまで、障害の有無に関係なく、誰もが長年住み慣れた「好きな場所」で「好きな人のそば」で、安心して暮らすことができるように、縁あって出逢った人たちの生活をお手伝いします。								
支援方針		のどかな田園風景の中にある小さな家に、お年寄りや子供たち、そして私たちと様々なメンバーが集まり、ごくごく普通に日常的な望みを人情味あふれる個性的なスタッフと共にのんびり気ままに、これからの生活を豊かに過ごすお手伝いをします。								
営業時間		9時	0分	から	17時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	健康チェックを行います。 体重測定などを通して保護者の方と児童の健康について情報提供に努めます。基本的な生活動作、生活習慣を身につけられることができるよう支援します。								
	運動・感覚	ひとりひとりの身体の状態に合わせた運動活動を行います。姿勢保持の為、椅子を使用した運動やラジオ体操、ボール遊びなどを通して身体の向上に支援します。								
	認知・行動	認知機能が発達できるよう支援します。散歩中、のどかのヤギを見たり、のどかの畑での野菜などを収穫し季節の変化を感じ、興味や感性を育てられるよう支援します。								
	言語 コミュニケーション	ひとりひとりの特性に合わせて言語に限らず、相手に伝えたいことを理解したり、自分の思いを伝えられるよう支援します。								
	人間関係 社会性	必要に応じて環境や人に対する安心感や信頼関係を育み、周囲の人との関係がうまくいくようにスタッフがあいだに入り、能力の向上に支援します。								
家族支援		連絡帳や送迎時にご家族と情報共有を行います。相談援助や情報提供を行い緊急時などの相談にも応じます。				移行支援		利用者ひとりひとりの思いを丁寧に聞き取り、日常的な望みを叶えられるよう相談支援専門員や学校と連携を密にとります。		
地域支援・地域連携		自立支援協議会へ参加し情報共有し連携を密に図ります。				職員の質の向上		定期の会議のほかに、検討の必要な事例はその都度話し合っている。内部研修、外部研修の参加。		
主な行事等		季節行事（新年会、七夕の集い、クリスマス会、のどか開所記念）利用者様の誕生会（毎月）ドライブや散歩。								